

ぜひ本願寺で
「ほとけさまのお話」を
お聴聞しましょう。



お西さんの法話

毎日(11:00) / 御影堂 15分1席 ※配信なし

じんじょう 晨朝(朝のお勤め)

毎朝(6:00)
阿弥陀堂・御影堂 ▶ LIVE

ひるぎ 昼座

毎日(14:00)
総会所 30分2席 ▶ LIVE

日時	講師	教区
1/12(土)~1/16(朝)	小林顯英	大阪
1/16(土)~1/19(朝)	枝廣慶樹	備後
1/19(土)~1/22(朝)	柱本淳敬	京都
1/22(土)~1/25(朝)	千葉恒乘	四州
1/25(土)~1/28(朝)	小松敏英	北豊
1/28(土)~2/1(朝)	藤法順	北海道
2/1(土)~2/4(朝)	天崎仁紹	兵庫
2/4(土)~2/7(朝)	北島清秀	山陰
2/7(土)~2/10(朝)	宰務清慧	兵庫
2/10(土)~2/13(朝)	蓮谷啓生	大分
2/13(土)~2/16(朝)	八木了慧	滋賀
2/16(土)~2/19(朝)	牧野大博	岐阜
2/19(土)~2/22(朝)	天野真隆	兵庫
2/22(土)~2/25(朝)	藤田真隆	兵庫
2/25(土)~3/1(朝)	龍山利道	東京
3/1(土)~3/4(朝)	花田哲哉	安芸
3/4(土)~3/7(朝)	石田智秀	北海道
3/7(土)~3/10(朝)	田中法雨	佐賀
3/10(土)~3/13(朝)	山本行圓	和歌山

お西さんの 土曜法話

土曜日(17:00)
総会所 40分1席 ▶ LIVE

YouTubeチャンネル

お西さん
【西本願寺公式】にて
配信しております

日時	講師	教区
1/17	加藤真悟	大阪
1/24	麻布浩明	東海
1/31	藤澤彰祐	滋賀
2/7	小林顯英	大阪
2/14	星野徳行	大阪
2/21	藤田朋之	滋賀
2/28	東承子	大阪
3/7	武田達城	大阪
3/14	高澤恒雄	奈良
3/21	村田朝雅	大阪
3/28	柱本惇	京都

各法座は状況により中止又は時間・会場等変更する場合がございます。



西本願寺
NISHI HONGWANJI

MAP & ACCESS



[JR・近鉄 京都駅より]

- 徒歩約15分 ○タクシー約5分
- ◆市バス9・28・75・85『西本願寺前』降車
- ◆京阪バス311・312『西本願寺前』降車
(大谷本廟よりお越しの方は『五条坂』からご乗車ください。)

[阪急電車利用の場合]

- 京都河原町駅/烏丸駅◆市バス207(四条大宮・東寺方面行)
大宮駅◆市バス6・206(京都駅方面行),18・特18・71・特71・
207(東寺方面行) いずれも『島原口』降車

[京阪電車利用の場合]

- 七条駅◆市バス206・208(京都駅方面行)『七条堀川』降車

お西さん(西本願寺)SNS紹介

お西さんの最新情報を各種 SNS でチェック!

ぜひフォローしご活用ください



LINE



Instagram



X



note



龍谷山 本願寺 (西本願寺)
りゅうこくざん ほんがんじ

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル

TEL (075)371-5181(代)

<https://www.hongwanji.kyoto>

(通年)開門5:30 閉門17:00

※法要期間中例外あり

Free Wi-Fi
SSID:Hongwanji-Guest



お西さん(西本願寺)
公式ホームページ

本願寺の歴史、 親鸞聖人の ご生涯について



本願寺は、浄土真宗本願寺派の本山で、正式には「龍谷山本願寺」といい、その所在する位置から「西本願寺」、または親しみを込めて「お西さん」とも呼ばれています。浄土真宗は、鎌倉時代、親鸞聖人(1173-1263)によって開かれました。

親鸞聖人は京都の日野でご誕生になり、9歳の時に仏門に入り20年間比叡山で修行されました。29歳の時、源空(法然)聖人のお導きにより、「南無阿弥陀仏」とお念仏申す人生を歩む身となり、35歳の時に念仏への弾圧を受け越後に流罪となりました。赦免後は関東に向かわれ、20年余りにわたり多くの民衆に念仏の教えをひろめられました。その後、京都に戻られ、『教行信証』を著されるなど執筆活動にも力を注ぎ、90歳でご往生されました。

親鸞聖人のご往生後、その娘覚信尼さまと聖人を慕う人々によって、東山大谷に廟堂(墓所)を建て聖人の遺骨と影像を安置し、この廟堂が本願寺の基となりました。第8代蓮如上人(1415-1499)の時にみ教えが各地に広く伝わり、第11代顕如上人(1543-1592)の時に豊臣秀吉から土地の寄進を受け、京都堀川六条へ寺基が移され、今日に至っています。

境内には阿弥陀堂、御影堂の両堂をはじめ、書院、唐門、飛雲閣など国宝や重要文化財に指定された多くの建造物があり、1994(平成6)年12月に「古都京都の文化財」としてユネスコにより世界文化遺産に登録されています。

Shinran's Day 親鸞聖人の日

毎月
16日は
Shinran's Day



Shinran's Day

本願寺では、親鸞聖人のご命日である毎月16日を「Shinran's Day」とし、法要やイベントを行っています。※1月は行いません。

参加者17万人を達成!!

お西さんを知ろう!

「お西のお坊さん」による境内案内



お西さん
を知ろう!

1日4回 案内時間各30分 集合場所:お茶所(総合案内所)
1回目 10:00 2回目 11:30 3回目 13:45 4回目 15:30

※どなたでもご参加いただけます。

いこでも

阿弥陀さまの前で大切な人と誓う 仏前結婚式

人生の門出と言われる結婚式。西本願寺でも式を挙げることができます。日本伝統の雅楽の音色が響く厳粛な雰囲気で執り行う挙式のほか、国宝などの記念撮影も可能です。服装は和装・洋装問わず、どなたでも挙式していただけます。大切な人との縁を結ぶ特別な1日を、西本願寺でお祝いしませんか？

2人の門出をお祝い
世界遺産でお祝い



いこでも

境内に隠れた「埋め木」を探してみよう！

毎月
15・16日

可愛いデザインや、
思わずほっこりする
デザインも！



ごえいどう
阿弥陀堂や御影堂を歩いていると、可愛らしい模様の「埋め木」を見つけることができます。「埋め木」とは、木の節穴や亀裂を木片で埋める修復技法のこと、ユニークなデザインは、江戸時代に補修を担当した大工さんの遊び心から生まれたものと言われています。形やモチーフ、大きさもさまざま。お参りの際はぜひお気に入りの「埋め木」を探してみてください！



河野さん

人生の節目を祝う

お葬式・法事だけをするのがお寺ではありません。うれしい時も、一緒によろこんでくださるのが阿弥陀さまです。人生におけるよろこびの節目に合わせてお寺に参拝する「奉告参拝」をしてみませんか。毎月15日は子どもの誕生・初参りを縁として家族みんなで参拝する「なごみの日」、毎月16日は成人や結婚、還暦など人生の節目を機縁とした「和らぎの日」として、参拝を受付しています。お申し込みはお電話で。



人生の節目を
大切な思い出に！



参拝の後は
国宝書院でお抹茶の
おもてなしも！



板敷さん

西本願寺の春の法要・行事

出会いと別れ、人生の節目が訪れる春。
“誰もが、ただ、いていい場所。” 西本願寺では
さまざまな法要や行事があります。
人生をより豊かにするきっかけに
なるかもしれない行事を職員が紹介します。

3.17
3.23

春季彼岸会

3月17日(火)~23日(月)

「暑さ寒さも彼岸まで」という有名なことわざもありますね。毎年3月の「春分の日」と9月の「秋分の日」を中心として、その前後3日ずつの1週間が日本の文化として根付いているお彼岸の期間です。『彼岸』とは「さとりの世界」(仏さまの世界)のことで「此岸」(私たちがいる迷いの世界)に対する言葉です。浄土真宗ではこのお彼岸の期間を、「故人を偲びつつ、私自身が仏法(仏教)に遇うご縁」として大切にしています。期間中は毎日法事をお勤めするほか、彼岸にちなんだ法話や落語、境内ツアーなどもあります。ぜひご家族でお参りください。



彼岸会だけの法要

3月20日(金) 10時~11時10分頃

20日(金)10時からの法要では、平家琵琶などにも影響を与えた「讃仏説式作法」と呼ばれる法要をお勤めします。このお勤めは春秋の彼岸会だけなんです。



詳細はお西さん(西本願寺)
公式HPにてご確認ください！

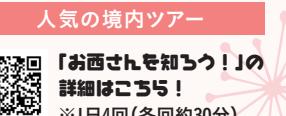
「彼岸」にまつわるコラムも掲載！
お西さん(西本願寺)公式note

3.21
3.22

お茶所でゆったりと 仏さまの話を

3月21日(土)・22日(日) 9時30分~10時 / 15時~15時30分
事前予約・参加費 不要

西本願寺の総合案内所・休憩施設「お茶所」。「お西のお坊さん」が境内を案内するツアー「お西さんを知ろう！」のスタート地点でもあります。21・22日は、ゆったりと仏さまのお話を聞くことができる「お茶所布教」を開催します。ゆったり、ゆっくりと仏さまのお話を聴いてみてください。



「お西さんを知ろう！」の
詳細はこちら！
※1日4回(各回約30分)

3.22

落語のルーツは 説教にあり！

3月22日(日) 11時15分~12時30分頃 ※11時開場
事前予約・参加費 不要

西本願寺の宿泊施設「聞法会館」1階では、多様なジャンルのゲストによる講演会「日曜講演」を毎月開催しています。3月は特別版として「日曜講演deおでらくご」と題し、七代目笑福亭松喬さんによる落語を楽しんでいただけます。落語は、お坊さんの説教(法話)がルーツともいわれているんです。ぜひ西本願寺でお楽しみください。



春のお出かけに、
ぜひ西本願寺へ！

西本願寺執行長
藤實無極さん

